

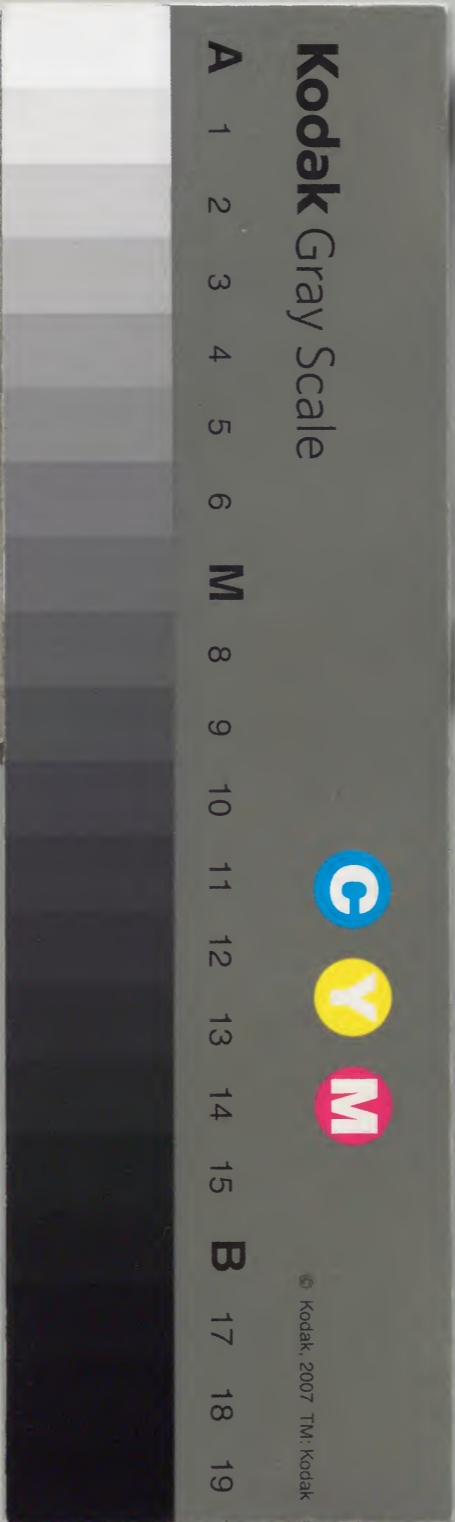
# 唐土訓蒙圖彙

人事  
六

和書門類			
一八六三	一八二七	一一三	一五
號	函	架	冊

內閣文庫		和書類
一八六三	一一三	
號	函	
一八四	二四	
冊	架	

內閣文庫	
番號	和 18637
冊數	15 ( 7 )
函號	184 359



射法 總綱

非徒

射法

唐土訓家圖彙卷之六

和名を附

人事

此部は武藝よりわけて農家の樂み  
 傀儡劇草百戲のあうひままであはく  
 のをて乃るふとくな



目視弓上  
 上筋指的  
 下筋抵腋

射法圖

實握射圖



此法ハ弓と一といひ引えてたる乃  
肱と直りて弦月のあそくふ  
弓とかりめふせく月此の  
とく氣の通うまいさるんこ

同上

掌心推射圖



此法ハ弓と引えて肱のまがり  
心と對し肘の平うかりと衡の  
おとくにいてらハ八分の  
すやとかり

馬上射圖

馬上にて射とかり



同上



唐土川東國骨

馬空射圖



上より下

拳法圖



以下十六圖同

拳法三



拳法三



拳法四



拳法五



拳法六



拳法七



拳法八



唐土訓家圖序

拳法九



拳法十



拳法十一



拳法二十



唐土訓蒙圖景

拳法三十



拳法四十



拳法五十



勢せの伏ふの埋まの面めの十じ



勢せの服ふの賓ひんの夷いの四し



勢せの爪つめの獻けんの龍りゆうの青せい



勢せの針はりの南なんの指さし



勢せの海かいの探たんの火かの夜や



拳法六十

鎗法圖

和わのしの種とつのしとし

唐土訓蒙圖景卷六

六



勢 水 滴



勢 天 朝



勢 刃 踏



勢 攔 邊



勢 龍 騎



勢 地 耕 牛 鐵



勢 錦 地 鋪



勢 竿 旛 鐵



唐土訓蒙圖景卷六

勢門鴻闖



勢針認人美



勢鼠捉猫靈



勢刀抱猿白



勢虎伏



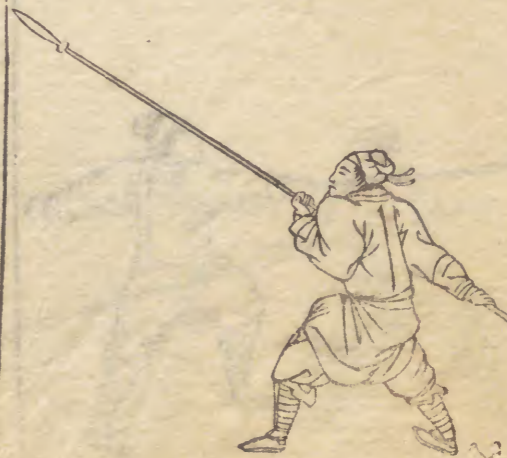
勢尾擺龍蒼



勢卵壓山太



勢琶琵琶



唐土家圖

勢は路を指し人への傾



勢は衣を孔を開



羽藤牌圖

牌ハタテナリ取術の類ニ

勢は魚釣公太



勢は海を塞ぐ山を推



勢は牌を滾



勢は行を針



それ鎧ハ中華の昔義農千  
と造り軒轅槍と作り諸葛  
孔明始て木と以て槍とかり鉄  
を以て頭と其長二丈或竹と  
以て作る長二丈五尺蓋是日本  
の鎧と相似たり日本の鎧の字  
倭国の制する處より天鎧と術と  
同しとすものなり

勢は穀を鶴子に撃



唐土訓義圖卷六

九

勢中平



勢龍騎



羽目狼筈圖

竹の枝のまじりと疾よて入り槍の長さにして敵の兵器をふせく兵器なりそのやり槍の術なり

勢頭畔金



勢伏之埋



勢歩不躍



勢平低



唐土訓蒙圖景卷六

十

勢長下ノ間



勢長開久釣



勢長退六歩不拗



勢長上ノ架



唐土訓分箇景卷六

十一

三十三

圖つ勢盤棒人響



圖つ勢吊大



圖つ勢當大



圖つ勢當小



棍法圖

和より棒とつりこと

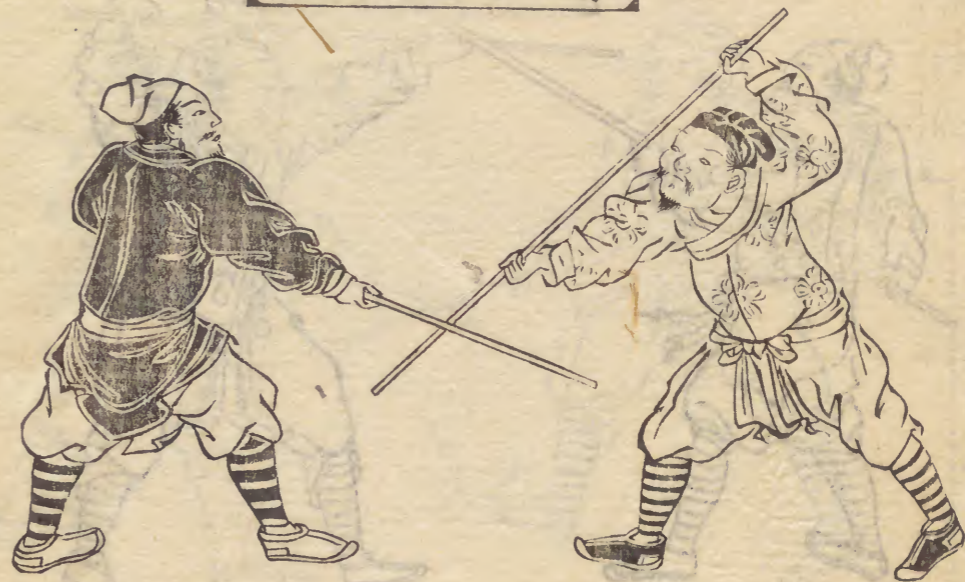
唐土言杖圖景卷六

十二

走馬同頭勢圖



滴水水勢圖



敵符送書勢圖



齊眉殺勢圖



唐詩家圖卷六

十三

圖フ勢只腰閃



圖フ勢只頭倒



圖フ勢只穿下



圖フ勢只刺上



唐土訓家圖原卷六

二十四





**撃壤圖** おれ村民野老のたらくし  
 その具ハ木と以てけらる前廣く後  
 鋭長を八四寸濶三寸其形履れ  
 如し戲せんとすり先一の壤と遙の  
 三四十歩子側て手中の壤と以て  
 けらるる者といふ



**塙鼓圖** 塙とい田の草とけらるこ  
 その時笑語して務と妨んこと防  
 こらけうけ鼓をけり

圖つ勢の接の下



圖つ勢の中の内



唐土訓蒙圖景卷六

十五

高組圖

ふんねり  
りよけれ  
まよりかお  
ぬきの  
類  
なり

傀儡圖

みん和り  
りよけれ  
まよりかお  
ぬきの  
類  
なり

唐土前巻画言卷六



角抵圖

和角抵とすまふりよけの  
すまふりよけの類をてらふ

闘牛圖

うーとんをらつと合  
せてらつたらふをらり





香劍圖

今よ  
えうの  
めらら  
がりの  
数

弄甌圖

今よ  
玉とり  
の歌

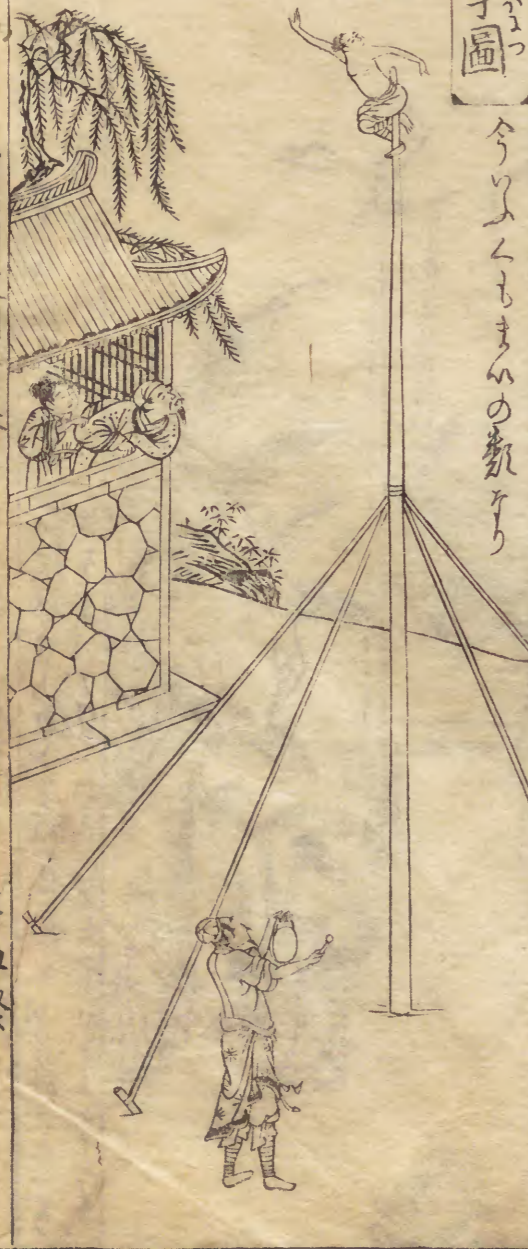
唐土訓家圖卷六



走火圖

縁竿圖

今よもまゐの歌



鞦韆圖

唐詩訓蒙書卷六

北方我狄寒食の節に至ては、  
は中必これよふらしく、  
能を本にうけてひさの  
かせくあをふりたり



